

比例削減・国会改革 だれのため? なんのため?

自由法曹団 編著

国会改革ってなにをやるの?

政府参考人を廃止し、内閣法制局長官の答弁を禁止する国会法の改正が登場しました。また、与党議員の国会質問や議員立法は行わないようにするなどの、法律によらない改革も。耳なれないコトバで語られている国会改革は、なにをやるようとしているのでしょうか。

早ければ今秋にも比例定数削減問題が浮上

国会改革のつぎには、議員定数の削減が待っています。政権党になった民主党のマニフェストでは「衆議院の比例定数を80議席削減する」となっています。

民主主義にかかわる問題を考える

第1部「比例定数削減・国会改革の正体」では、いますすんでいる国会改革と登場するであろう衆議院比例定数削減をめぐる問題の全体像を解明。第2部「Q&A 比例定数削減・国会改革」では、学習会などでよく質問がでるポイントをコンパクトにまとめています。

A5判並製 80頁 定価600円 送料180円



「選挙による政権交代」が実現した矢先に、民主党政権は、国民の期待に背くかのように、国会を民意から遠ざけ、国会による政府の監視を弱めようとしています。本書は、そうした矛盾の根源を解明し、国民権を実現する本当の政治改革の道すじを示してくれます。ぜひご一読を。
小沢隆一（東京慈恵会医科大学教授）

■学習の友社 東京都文京区湯島 2-4-4

TE103-5842-5641 FAX03-5842-5645

E-mail:gakusyu@po.jah.ne.jp 振替 00100-6-179157

取扱	学習の友社	比例削減・国会改革 だれのため?なんのため? 定価 600 円 (本体 571 円)	冊
		お名前、団体名、ご住所、電話番号	